

2021年度てんかん地域診療連携体制整備事業  
てんかん診療コーディネーターWEB研修

2021年12月12日（日）10：00～

# てんかん地域診療連携体制整備事業 てんかん診療コーディネーターWEB研修

国立研究開発法人  
国立精神・神経医療研究センター病院  
てんかんセンター 中川栄二

NCNP 厚労省全国てんかん診療拠点  
The National Organizer of Designated Institutions for Epilepsy Care



# 2021年度第2回てんかん診療支援コーディネーター研修会

2021年12月12日（日） 10時開始 ZOOMウェビナー開催（160数名）

## 1. 全国てんかん地域診療支援整備事業の現況

てんかんセンター 中川 栄二

## 2. 新しいてんかん分類に基づくビデオ脳波で見る発作の実際

小児神経科 住友 典子

## 3. てんかん外科の基礎と新しい外科治療

脳神経外科 飯島 圭哉

## 4. てんかんのトランジション（精神科の立場から）

精神科 谷口 豪

## 5. 移行期医療：脳神経小児科の視点から

小児神経科 本橋 裕子

## 6. 移行期医療：脳神経内科の視点から

脳神経内科 森 まどか

## 7. てんかんと整形外科

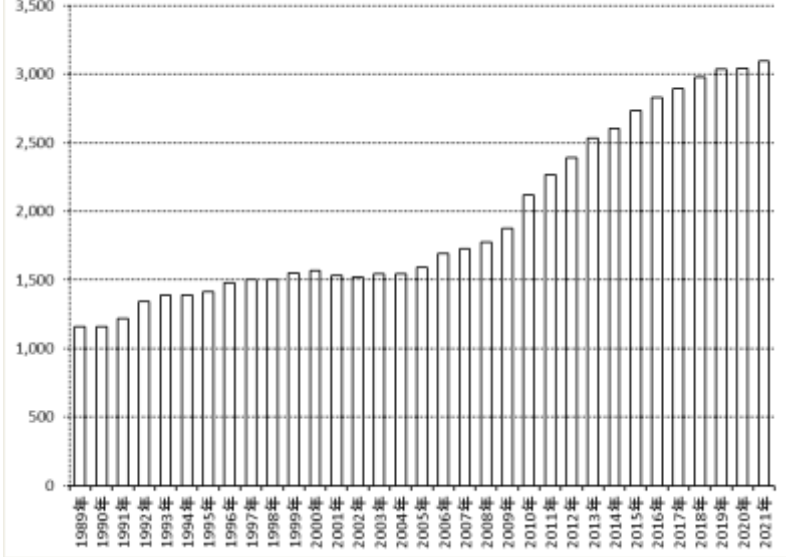
整形外科 松井 彩乃

## 8. てんかんへの心理社会的支援

臨床心理部 梅垣 弥生

# 日本てんかん学会 会員数・専門医数の変化

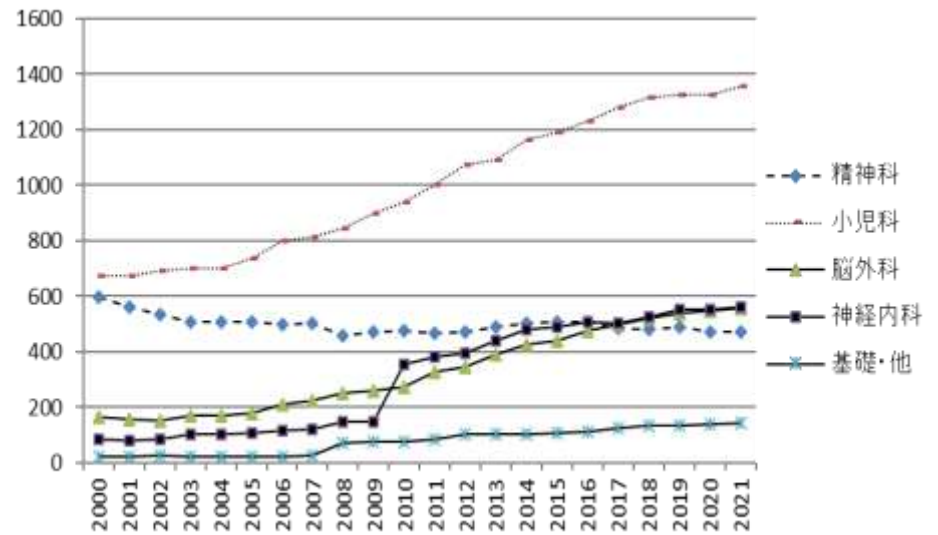
日本てんかん学会 会員数の推移



会員の専門割合2021/9/1現在

	2020.9	2021.9
小児科	1327	<b>1357</b>
精神科	473	<b>472</b>
神経内科	553	<b>563</b>
脳神経外科	549	<b>558</b>
基礎・医師以外	141	<b>145</b>
合計	3043	<b>3095</b>

(人)

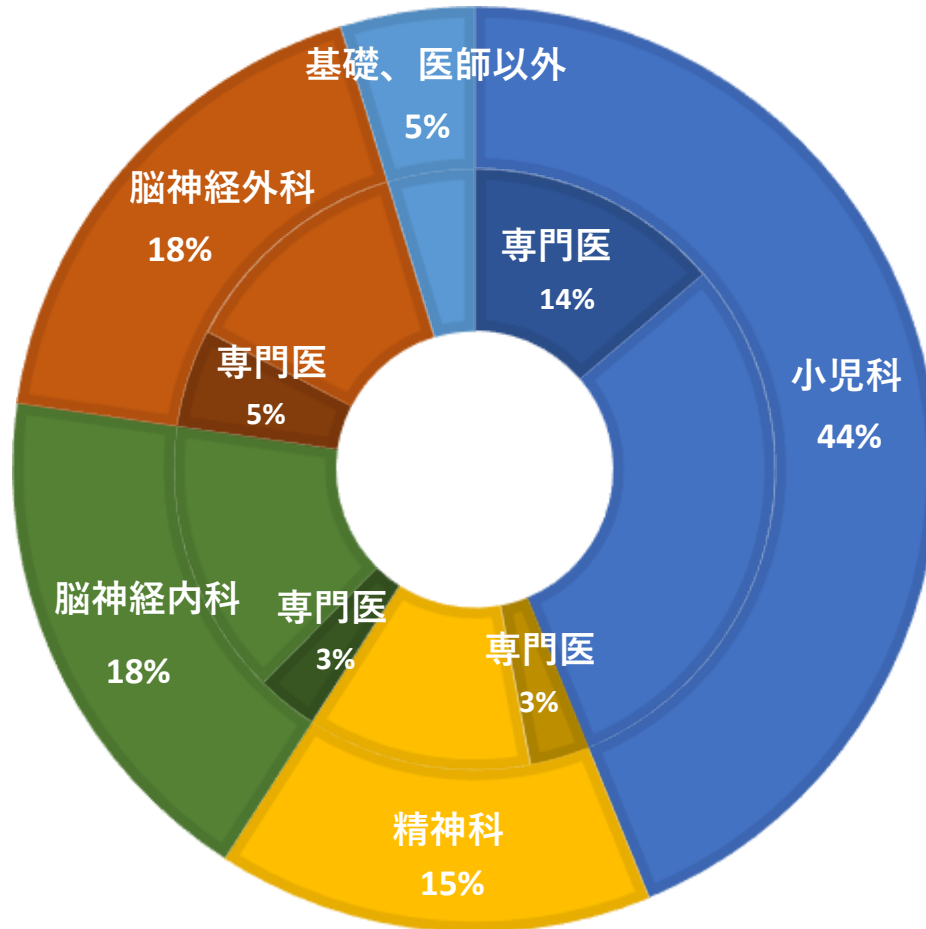


てんかん専門医の専門割合2021/9/1現在

	2020.9	2021.9
小児科	391	<b>428</b>
精神科	99	<b>98</b>
神経内科	86	<b>104</b>
脳神経外科	140	<b>163</b>
基礎・医師以外	0	<b>0</b>
合計	716	<b>793</b>

(人)

# 日本てんかん学会会員構成



日本てんかん学会会員構成

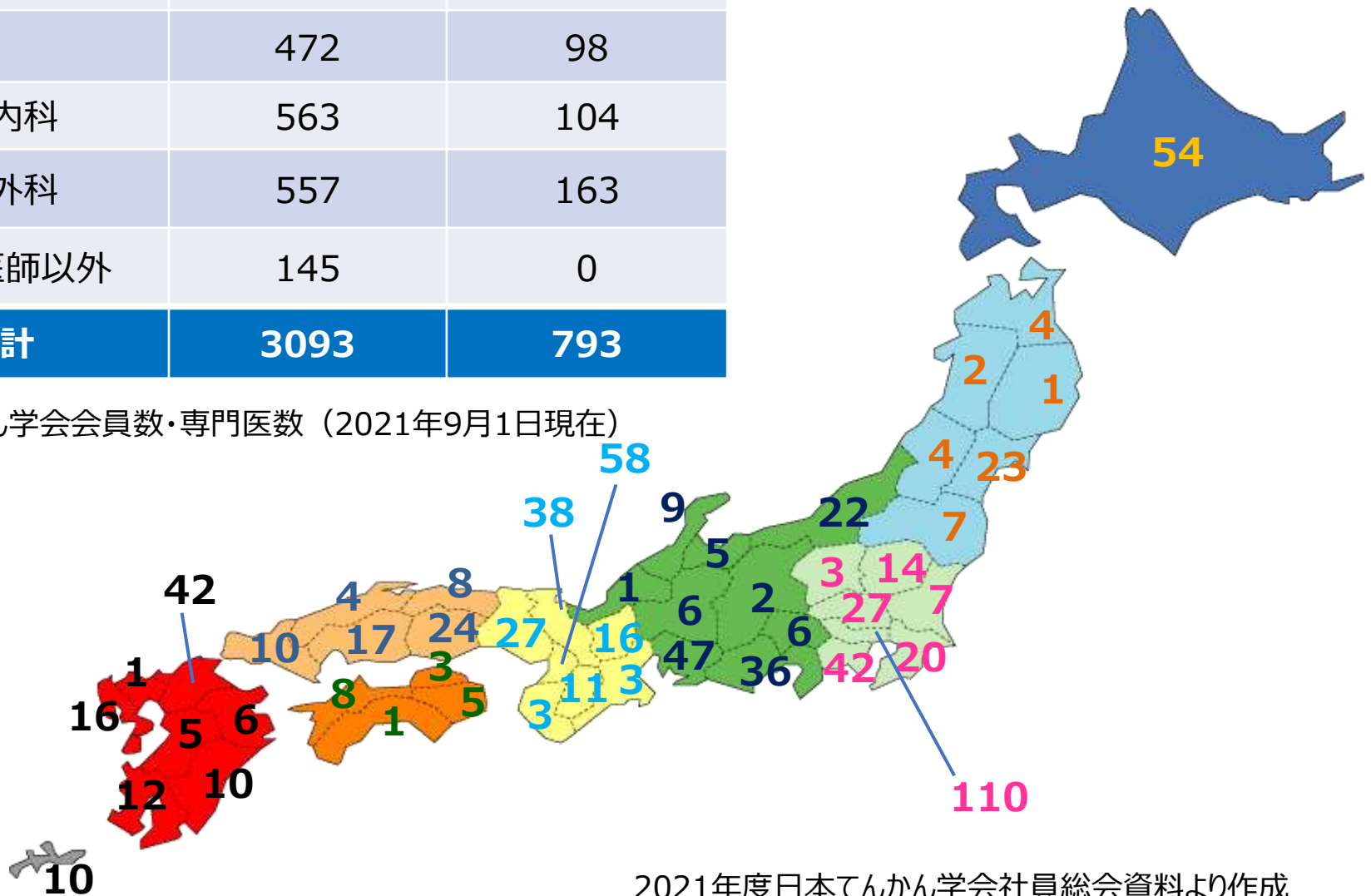
(2021年9月1日現在)

2021年度日本てんかん学会社員総会資料より作成

# 都道府県別のてんかん専門医

診療科	会員数 (人)	専門医数 (人)
小児科	1356	428
精神科	472	98
脳神経内科	563	104
脳神経外科	557	163
基礎・医師以外	145	0
<b>計</b>	<b>3093</b>	<b>793</b>

てんかん学会会員数・専門医数 (2021年9月1日現在)



# てんかん地域診療連携体制整備事業

社会・援護局 障害保健福祉部 精神・障害保健課

てんかん患者が、地域において適切な支援を受けられるよう、てんかん診療における地域連携の在り方を提示し、てんかん拠点医療機関間のネットワーク強化により全国で均一なてんかん診療を行える体制を整備。

## 現状と課題

平成30年度からの第7次医療計画により、各都道府県において、多様な精神疾患等に対応できる医療連携体制の構築に向けて、「良質かつ適切な精神障害者に対する医療の提供を確保するための指針」を踏まえて、多様な精神疾患等ごとに医療機能を明確化することとされており、全国拠点機関として国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センターを、てんかん診療拠点機関として8箇所の都道府県を指定し、各都道府県のてんかんの医療連携体制の構築に向けて、知見の集積、還元、てんかん診療のネットワーク作り等を引き続き進めていく必要がある。

## 事業概要

【地域】

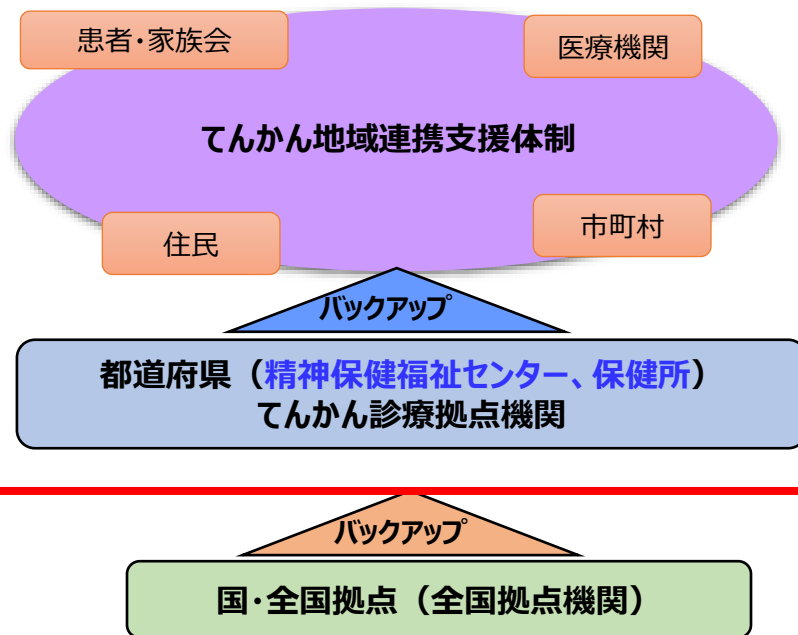
てんかんの特性や支援方法に関する知識が浸透するように取り組むとともに、市町村、医療機関等との連携を深化し、患者・家族への相談支援や啓発のための体制を充実すること等により、適切な医療につながる地域の実現を目指す。

【都道府県（精神保健福祉センター、保健所）・てんかん診療拠点機関】

第7次医療計画に基づいて、「都道府県拠点機能」「地域連携拠点機能」「地域精神科医療提供機能」を有する医療機関を指定し、都道府県との協働によって、てんかんに関する知識の普及啓発、てんかん患者及びその家族への相談支援及び治療、他医療機関への助言・指導、医療従事者等に対する研修、関係機関との地域連携支援体制の構築のための協議会を開催する。また、てんかん診療支援コーディネーターを配置し、てんかん患者及びその家族に対し、相談援助を適切に実施する。

【国・全国拠点（全国拠点機関）】

各てんかん診療拠点機関で得られた知見を集積し、てんかん診療における地域連携体制モデルを確立すると共に、都道府県・各診療拠点機関への技術的支援を行う。



## 期待される成果

- ① 地域住民や医療従事者に対して、てんかんに関する正しい知識の普及
- ② てんかん診療における地域連携体制構築、てんかん診療の均てん化

# てんかん地域診療連携体制整備事業（厚労省、自治体）

## てんかん地域診療拠点の条件

（都道府県分）

1. 実施主体：本事業の実施主体は、都道府県とする。ただし、実施主体は事業の一部を外部に委託することができる。

2. 事業の内容等

（1）てんかん診療拠点機関の選定：都道府県は、厚生労働省と協議の上、てんかんの治療を専門に行っている管内の医療機関のうち、次に掲げる要件を全て満たす医療機関1箇所を拠点機関として指定する。

- ① **日本てんかん学会、日本神経学会、日本精神神経学会、日本小児神経学会、又は日本脳神経学会が定める専門医が1名以上配置されていること**
- ② **脳波検査やMRIが整備されているほか、発作時ビデオ脳波モニタリングによる診断が行えること**
- ③ **てんかんの外科治療のほか、複数の診療科による集学的治療を行えること**

（2）てんかん診療拠点機関の役割：拠点機関は、てんかんに係る次に掲げる事項について適切に行うこと。また、都道府県は、適宜、拠点機関の指導・監督を行う。

てんかん治療医療連携協議会の設置 拠点機関は、事業の実施に際して、有識者等で構成するてんかん治療医療連携協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

# てんかん地域診療コンソーシアム

## 二次・三次診療

X大学病院  
てんかんセンター  
てんかん地域診療拠点



Y大学病院  
精神科、小児科、  
脳神経内科、脳神経外科



総合病院  
精神科、小児科、  
脳神経内科、脳神経外科



## 一次診療



クリニック  
小児科、内科、脳神経外科



クリニック  
精神科



障害児（者）施設

## てんかん治療医療連携協議会

診断・治療・リハビリ

- ・てんかん精査
- ・てんかん外科治療
- ・精神医学的対応
- ・発達評価、発達障害対応
- ・遺伝学的対応
- ・就学・就労支援相談

## 一次診療

地域病院  
小児科



療育センター  
発達・発達障害



てんかん協会  
てんかん患者会



行政・福祉



# てんかん地域診療連携：移行期医療



双方向性の支援

新生児期・乳幼児期・学童期

思春期・成年期

高齢期

てんかん患者の脳波・画像・代謝・発達・遺伝学的診断  
内科的治療・外科的治療

精神運動発達遅滞・発達障害・精神症状への対応支援



福祉・就学・就労・社会適応への対応

小児医療から成人医療への連携

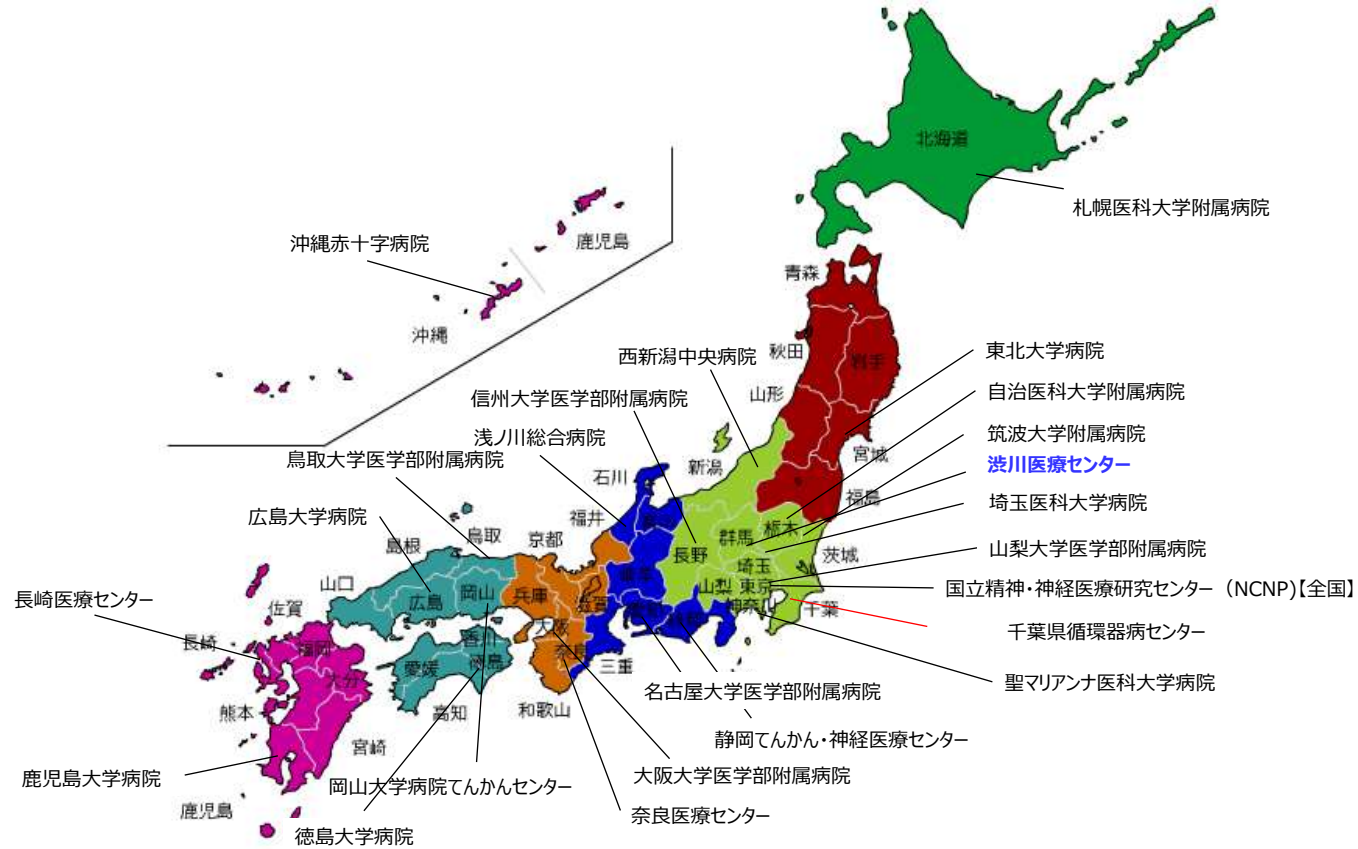
女性の妊娠・出産への対応

施設間合同検討による  
適切な診断・治療選択、  
地域連携

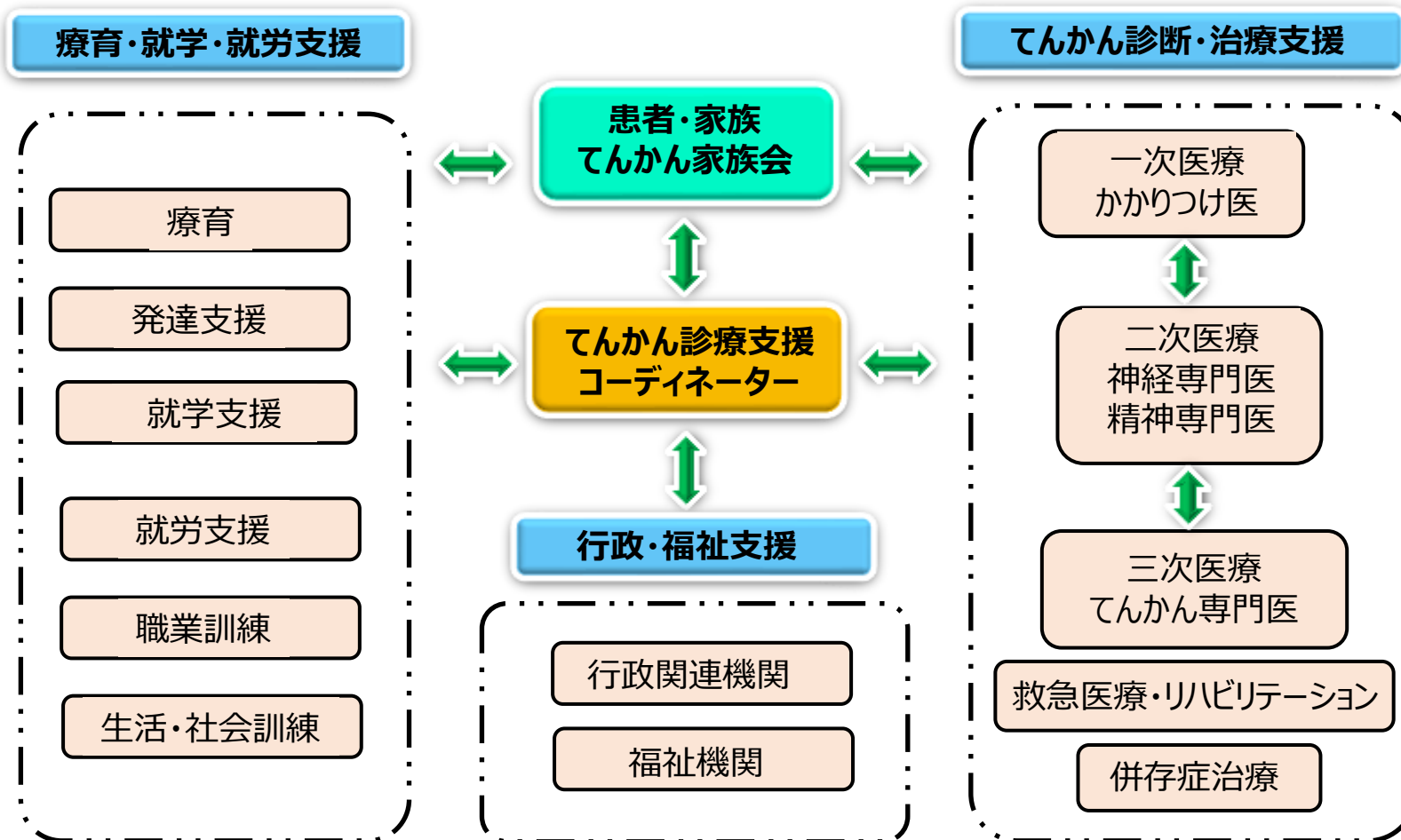


# てんかん診療全国拠点機関及びてんかん診療拠点機関 (令和3年12月現在)

てんかん全国支援センター (NCNP全国 1か所)  
てんかん支援拠点病院 (全国23か所)



# てんかん診療支援コーディネーターの役割



# てんかん地域診療連携体制整備事業（厚労省、自治体）における てんかん診療コーディネーター認定制度の整備

## てんかん診療支援コーディネーター認定制度

（目的）

てんかん地域診療の裾野を広げるため、てんかん患者・家族と医療機関、福祉、行政機関との橋渡しを行う

（対象）

てんかん地域診療拠点機関ならびに連絡協議会に属する協力機関・施設（医療、福祉、行政）において、てんかん診療に携わる何らかの国家資格を有するもの

（認定のための基本）

**基本ポイント（研修会：1単位3時間以上の講義）**

- ①てんかん地域診療連携体制整備事業が行う研修会（年2回開催）
- ②JEPICAが行う総会2日間への参加（年1回開催）
- ③地域てんかん診療拠点機関が行う研修会
- ④てんかん学会、国際抗てんかん連盟関連の学会、地方会

上記3回の講座受講で認定証を発行する。以降3年間に上記の研修会、学会に6回以上の参加を基本とする。3年ごとに更新する。2020年度から暫定認定証を発行。

てんかん診療拠点講習会

2020年度8月8日（土）、2020年12月19日（土）、2021年2月13～14日JEPICA

**2021年度8月1日（日）、2021年12月12日（日）、2022年3月5-6日JEPICA 鹿児島**

てんかん診療支援コーディネーター受講証ならびに認定証は全国てんかん拠点機関が発行する

第 号

# 受講証書

〇〇〇〇 殿

あなたは令和2年度てん  
かん診療コーディネータ  
ー研修を受講したことを  
証します

令和2年8月8日

国立精神・神経医療研究センター病院

てんかんセンター長

中川 栄二



認定番号第21001号

てんかん診療拠点機関支援コーディネーター  
認定証

〇〇 殿

貴殿をてんかん診療拠点機関支援コーディネーターとして認定します

2021年2月13日

てんかん地域診療連携全国拠点

国立精神・神経医療研究センター病院

特命副院長、てんかんセンター長

中川 栄二

# てんかん学会認定の「包括的てんかん専門医療施設」

## 真の意味でのてんかんセンター

てんかん患者とその家族がてんかんという疾患を克服し身体的、精神的、社会的に充実した幸福な生活をおくるという目的を達成するために、地域医療機関および関連機関と連携して適切な医療とケアを提供するための組織化された高度な専門医療施設。

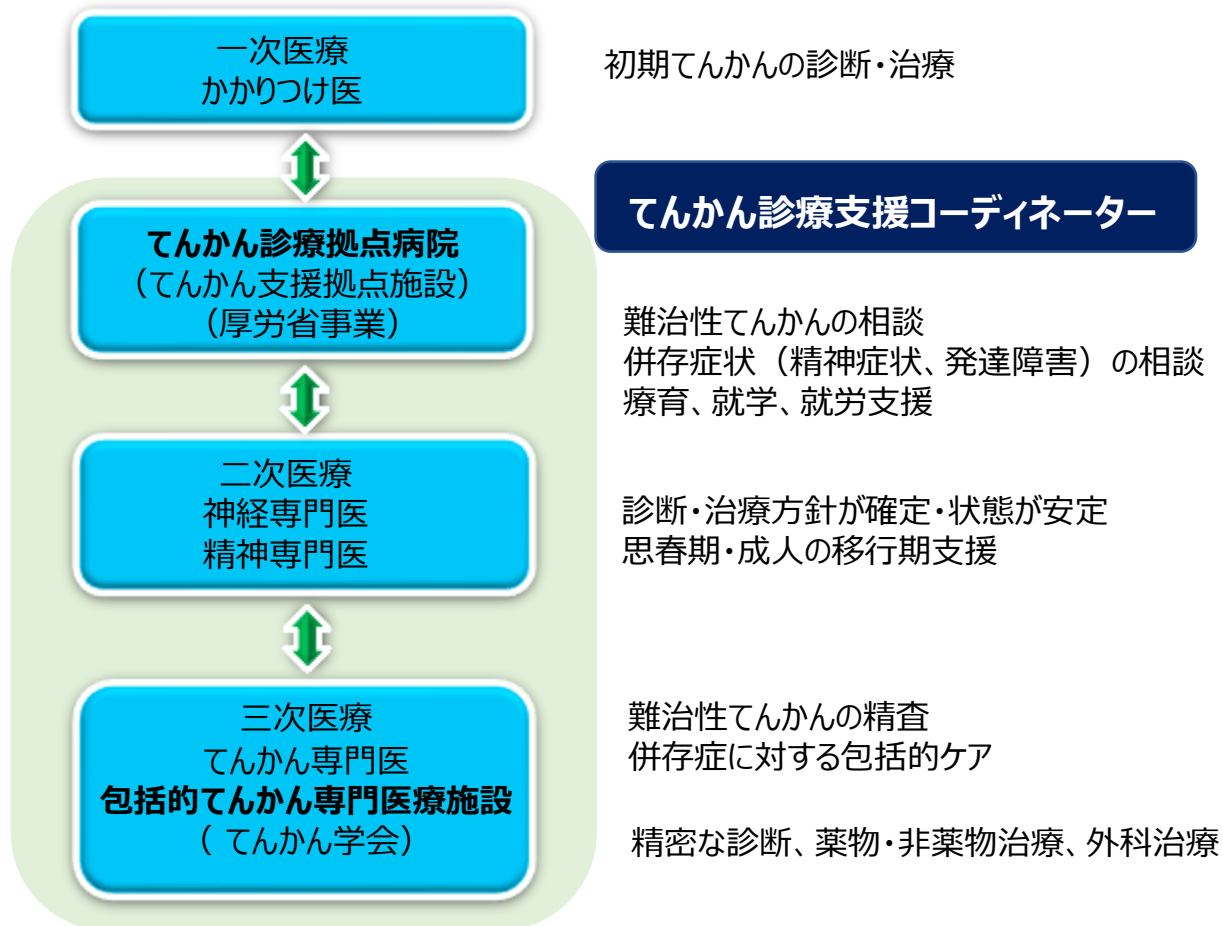
2020年度から包括的てんかん専門医療施設認定制度が開始。

### 日本てんかん学会は包括的てんかん専門医療施設基準

①日本てんかん学会認定研修施設であること、②日本精神神経学会、日本神経学会、日本脳神経外科学会、および日本小児神経学会が認定する常勤の専門医が各1名以上おり、それぞれは日本てんかん学会が認定する専門医であること、③長時間ビデオ脳波同時記録の実績が年間 50 件以上であること、④MRI 装置を常備する施設であること、⑤てんかん医療を運営するための委員会が組織され、運営委員会はてんかん専門医を含むてんかん診療を担当する医師、看護師、臨床検査技師、社会福祉士ないし精神保健福祉士、**てんかん診療支援コーディネーター**、および連携医療事務によって構成されていること、⑥診療実績が下記の診療実績すべてを満たすこと、てんかん手術を常時実施している。けいれん重積状態に対する入院管理を常時実施している。てんかんに併存する精神医学的問題に対する専門的診断および診療を常時実施している。指定難病や小児慢性特定疾患に合併した薬剤治療抵抗性てんかんの診療を常時実施していることが認定条件となっている。

2021年12月12日現在、全国では17の施設が認定されている

# てんかん診療支援の流れ

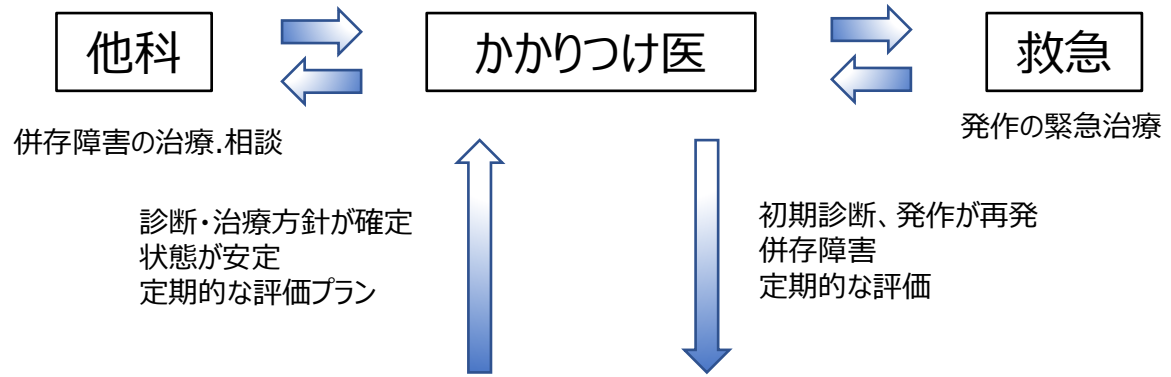


\* 2021 年度 **包括的てんかん専門医療施設** (2021年12月12日現在)

東京医科歯科大学病院、徳島大学病院、広島大学病院、自治医科大学病院、長崎医療センター、京都大学病院、国立精神・神経医療研究センター病院、札幌医科大学病院、西新潟中央病院、静岡てんかん・神経医療センター、大阪市立大学病院、都立神経病院、東北大学病院、北海道大学病院、鹿児島大学病院、九州大学病院、東京大学病院  
**以上17施設**

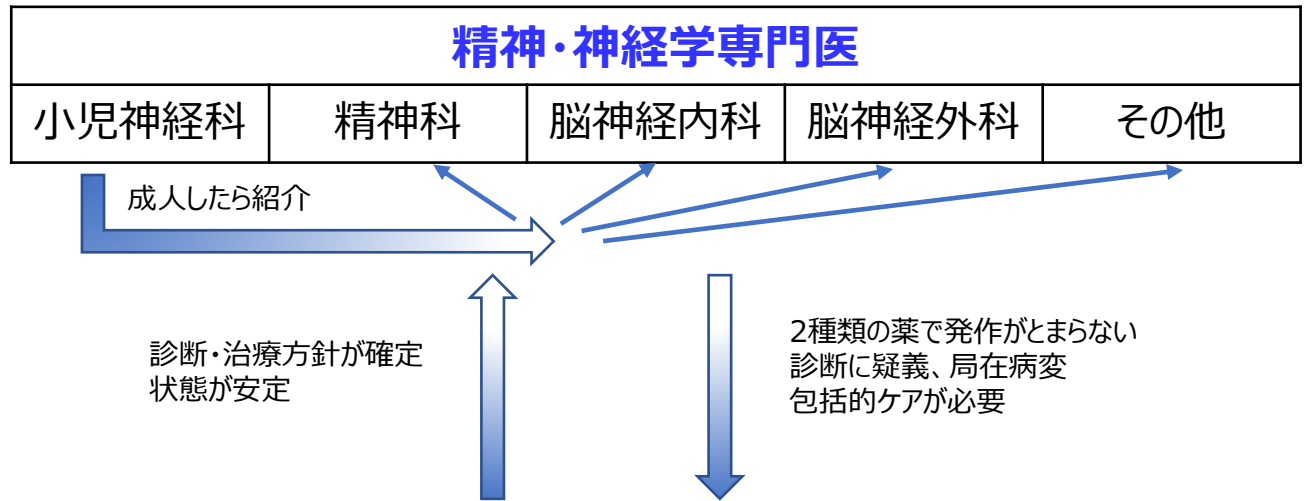
# てんかん医療のシステム

一次医療



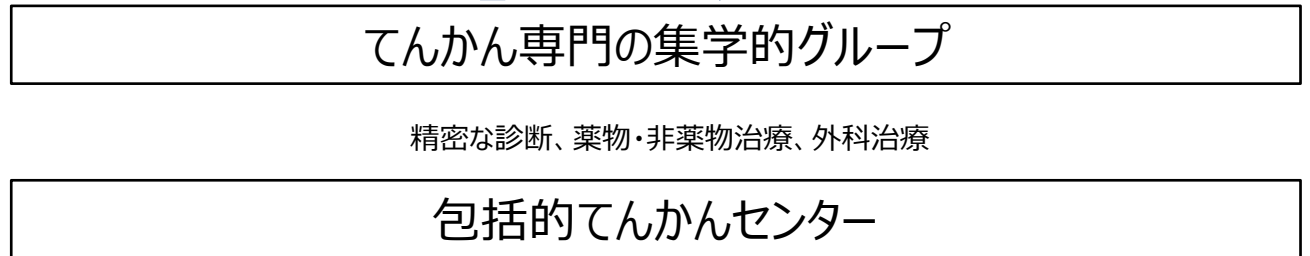
二次医療

てんかん診療支援医  
総合てんかん診療医



てんかん専門医

三次医療







重要なお知らせ

## COVID-19支援情報:コロナに負けない心のケア



NCNPは最先端の医療・研究で脳とこころの  
病の克服に取り組むナショナル・センターです。

*National Center of Neurology and Psychiatry*



研究  
に関心がある方



精神保健研究所



神経研究所

- > TMC (トランスレーショナル・メディカルセンター)
- > MGC (メディカル・ゲノムセンター)
- > IBIC (脳画像統合イメージングセンター)
- > CBT (認知行動療法センター)

医療  
に関心がある方



NCNP病院

臨床研究審査委員会

摂食障害全国支援センター

てんかん全国支援センター

治験・臨床研究について

PADNI (パドニ) パーキンソン病とアルツハイマー病を対象とした臨床研究 誌

NCNPバイオバンク

行政関連資料

# てんかん支援ネットワーク構築

てんかん  
支援  
ネットワーク

MENU

ホーム

一般の方/  
ご家族の方へ

てんかん医療に  
関わっている方へ

てんかん支援  
ネットワーク施設一覧

てんかん  
支援  
ネットワーク

Epilepsy  
Support Network  
JAPAN

このサイトはてんかんの地域診療連携の推進を目的として  
厚生労働省・都道府県およびてんかん学会・てんかん協会の支援を  
下にてんかん地域診療連携体制整備事業により運営されています。

約1,000医療機関登録

てんかん診療されている医療機関の追加登録をお願いします

お知らせ  
Information  
2021/03/00 ホームページをリニューアルしました。  
一覧へ >



# てんかん全国支援センター

国立精神・神経医療研究センター病院てんかんセンターは、  
てんかん診療における地域連携体制モデルの確立を行うことを  
目的とした「てんかん全国支援センター」に指定されています。

てんかん地域診療  
連携体制整備事業について

てんかん支援  
拠点病院のご案内

てんかん全国  
支援センターについて

てんかん診療支援  
コーディネーター認定制度

活動報告

事業報告

関係機関へのリンク

当センターでは、てんかん治療や相談支援、普及活動などのほか、全国支援センターとして、各支援拠点病院から集積したデータの分析・評価、地域連携や支援体制のモデルの研究・開発、全国てんかん対策連絡協議会の設置などを行なっています。

てんかん診療支援コーディネーター認定制度



Epilepsy Support Network Japan

てんかん支援ネットワーク

詳細はこちら

NCNP 病院  
てんかんセンター



てんかんについて



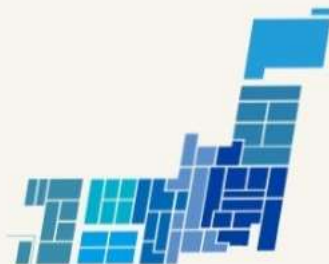
## 新着情報

一覧

- 21.10.15 2021年度第2回てんかん診療支援コーディネーター研修会と全国てんかん対策連絡協議会を開催します  
(開催日：2021年12月12日(日))  
ZOOMウェビナー形式 申込締切日：12月9日(金)
- 21.09.15 てんかん診療拠点機関が増加になりました
- 21.08.13 活動報告を更新しました
- 21.07.26 てんかん診療拠点機関が増加になりました
- 21.05.14 2021年度第1回てんかん診療支援コーディネーター研修会と全国てんかん対策連絡協議会を開催します  
(開催日：2021年8月1日(日)) ウェビナー形式 申込締切日：7月24日

## てんかん支援ネットワーク施設一覧 Network

※但し、てんかんの診療次元が二次診療以上と自己申告している施設



 北海道	 東北	 関東・甲信越	 中部・北陸
 近畿	 中国	 四国	 九州・沖縄

てんかん  
支援 Epilepsy  
Support Network  
ネットワーク

[サイトポリシー](#)

[お問い合わせ](#)





## てんかん支援ネットワーク 施設一覧

Network

**てんかん支援ネットワーク施設一覧には、都道府県ごとにてんかんの専門診療が可能な施設が郵便番号順に掲載されています。受診を希望される際には、てんかんという病気に関する情報、専門医に関する情報、及び各施設のホームページなどを参考にして、お近くのクリニックや病院の窓口にご問い合わせ下さい。**



四国

香川県

徳島県

高知県

愛媛県

## 愛媛県

施設名	登録 医師数	診療科	F	施設住所	電話番号
医療法人 うのおか神経クリニック 	1	脳神経外科	790-0002	愛媛県松山市二番町3-8-21 久保堂二番町ビル2階	089-913-0133
慈愛会 滝澤病院 脳神経外科 	1	脳神経外科	790-0003	愛媛県松山市三番町4-4-5	089-943-2208
石丸小児科 	1	小児科	790-0003	愛媛県松山市三番町5-5-1	089-921-2918
ペテル三番町クリニック	1	脳神経外科	790-0003	愛媛県松山市三番町3-4-12	089-941-1610
永福会 松山市民病院 小児科 	1	小児科	790-0067	愛媛県松山市大手町2-6-5	089-943-1151
永福会 松山市民病院 脳神経外科	1	脳神経外科	790-0067	愛媛県松山市大手町2-6-5	089-943-1151
三好神経内科	1	精神科	790-0807	愛媛県松山市平和通1-4-11	089-924-7538
美の子病院 脳神経外科	1	脳神経外科	790-0925	愛媛県松山市美子町525-1	089-976-5551
かどた脳神経外科 	2	脳神経外科	790-0942	愛媛県松山市古川北2-10-6	089-960-0020
愛媛県立子ども療育センター 	2	小児科	791-0212	愛媛県東温市田窪2135	089-955-5533
愛媛大学医学部附属病院 小児科 	1	小児科	791-0295	愛媛県東温市志津川	089-964-5111

てんかん診療されている医療機関の追加登録をお願いします

平成脳神経外科病院 	1	小児科	791-1105	愛媛県松山市北井門2丁目7番28号	089-905-0011
松山記念病院 精神科	1	精神科	791-8022	愛媛県松山市美沢1-10-38	089-925-3211
中川こころのクリニック	1	精神科	794-0054	愛媛県今治市北日吉町1-2-11	0898-38-1122
隆典会 片木脳神経外科 	1	脳神経外科	794-0065	愛媛県今治市別名274	0898-22-1102
武田脳神経外科 	1	脳神経外科	794-0811	愛媛県今治市南高下町3-2-10	0898-25-6417
東若宮中川脳神経外科クリニック	1	脳神経外科	795-0065	愛媛県大洲市東若宮8-7	0893-59-4750
市立宇和島病院 小児科 	1	小児科	798-8510	愛媛県宇和島市御殿町171	0895-25-1111
済生会 今治病院 脳神経外科 	1	脳神経外科	799-1592	愛媛県今治市喜田村7-1-6	0898-47-2500

# 行政、医療、患者からの遠隔診療（オンライン診療）への期待

## 厚生労働省

2018年3月：オンライン診療の適切な実施に関する指針  
「オンライン診療の適切な実施に関する指針」の策定について  
(令和元年7月一部改訂)



## 国際抗てんかん連盟

2020年9月  
COVID19流行下でさらに需要が増える  
対面と比べて診療に大きな差がなかった



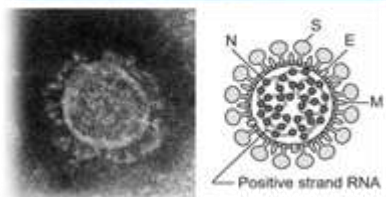
## 難治てんかん児の家族

2020年5月  
nanacara（てんかんPHR）等を利用した遠隔診療調査

6割が遠隔診療を希望

## てんかんがある子どもと家族への影響とは？ 新型コロナウイルス感染症が与える診療と生活への影響調査レポート

遠隔（オンライン）診療  
についてどう思いますか？



COVID19流行下で  
てんかんにおける  
遠隔診療の需要が危急となる  
➡内服薬の確保は不可欠であり  
現場では不十分な体制で  
実施せざるを得ない例も

# 東南アジア最大の医師SNSのDocquity



Home

My Profile

Connect

Download App

## Most Trusted Community of Doctors

- ✓ Discuss Clinical Experiences
- ✓ Certified CME/CPD Credits
- ✓ Watch Live Webinars and Expert Perspectives

Login Now

**250K+**

Verified Doctors

**300K+**

Clinical Experiences  
Discussed

**4,000K+**

CME/CPD Credits  
Delivered



Dr. John Doe  
Cardiologist

Connect



Dr. John Doe  
Cardiologist



Expert Webinars



Dr. John Doe  
Cardiologist



Case Discussions



症例相談、サーベイ



CME/CPD  
教育コンテンツ



他の医師との  
専門的なチャット

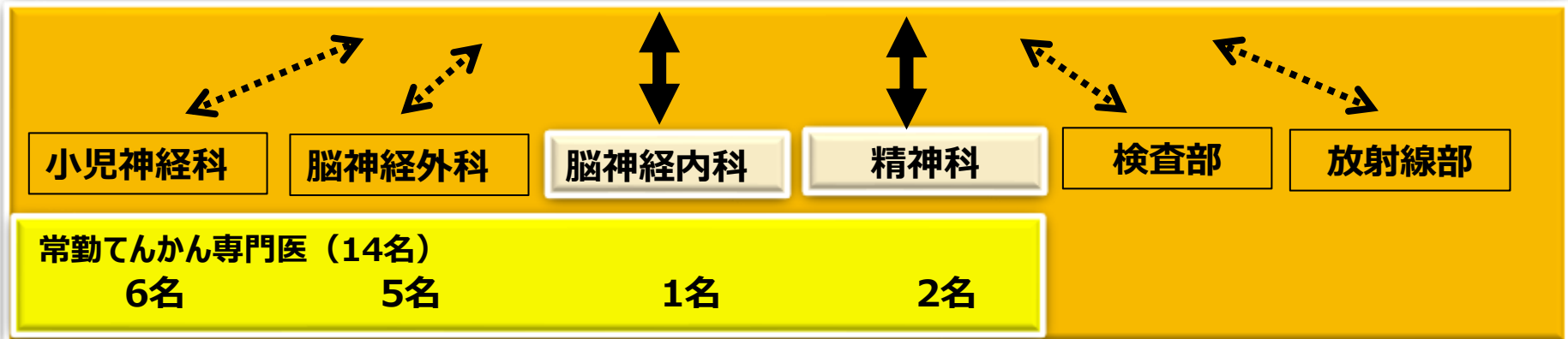


# 2021年11月NCNPてんかん診療部設置

小児～思春期・青年期～成人・高齢者てんかん患者

総合てんかんセンター

てんかん診療部



専門的な診断（長時間ビデオ脳波検査、画像検査、脳磁図、神経心理検査など）  
専門的な治療（薬物療法、外科手術、免疫治療、食事療法など）  
てんかんリハビリテーション（心理教育）、臨床研究、基礎研究  
てんかん啓発活動



総合てんかん診療支援医の育成（成人領域）

患者のギモンに答える！

# てんかん診療のための 相談サポートQ&A



国立精神・神経医療研究センター病院 てんかんセンター 編集

てんかんは、だれもが発症する可能性がある脳の慢性的疾患で、わが国には約100万人の患者がいる。患者の70～80%は治療により発作を抑制できるが、てんかん診療のゴールは、患者がてんかんを抱えながらも充実した人生を送ることである。本書は、患者や家族からよく受ける質問や、想定される質問などの医療関係者の適切なAnswerと、わかりやすい解説によって医療関係者の対応サポートをめざしている。さらに2017年の国際抗てんかん連盟の新用語や、薬の最新情報、てんかんと併存する発達障害・精神障害なども網羅している。

B5判 168頁 定価3,080円（本体2,800円＋税）ISBN978-4-7878-2501-8



診断と治療社

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-14-2山王グランドビル4F  
電話 03(3580)2770 FAX 03(3580)2776  
<http://www.shindan.co.jp/>  
E-mail: [eigyobu@shindan.co.jp](mailto:eigyobu@shindan.co.jp)

## 2021年度第2回てんかん診療支援コーディネーター研修会と 全国てんかん対策連絡協議会のお知らせ

2021

12/12 日

10:00～14:30

ZOOMウェビナーで開催  
参加費無料



以下URLもしくはQRコードより**事前登録**してください。  
ご参加用リンクを送付いたします。

[https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN\\_X0Y0H1TIR\\_e3IMm4VENAtw](https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_X0Y0H1TIR_e3IMm4VENAtw)

### てんかん診療支援コーディネーター研修会プログラム（各講演研修30分）

1. 全国てんかん地域診療支援整備事業の現況／てんかんセンター 中川 栄二
2. 新しいてんかん分類に基づくビデオ脳波で見る発作の実際／小児神経科 住友 典子
3. てんかん外科の基礎と新しい外科治療／脳神経外科 飯島 圭哉
4. てんかんのトランジション（精神科の立場から）／精神科 谷口 豪

12時～12時半休憩

5. 移行期医療：脳神経小児科の視点から／小児神経科 本橋 裕子
6. 移行期医療：脳神経内科の視点から／脳神経内科 森 まどか
7. てんかんと整形外科／整形外科 松井 彩乃
8. てんかんへの心理社会的支援／臨床心理部 梅垣 弥生

15時～

2021年度第2回全国てんかん対策連絡協議会  
ZOOMミーティングで開催

次ページの注意事項を  
よくお読みになってください



# 第9回全国てんかんセンター協議会総会 (JEPICA) 鹿児島大学病院てんかんセンター長 花谷亮典 (Ryosuke Hanaya) 会長

写真協力：公益社団法人 鹿児島県観光連盟

**第9回  
全国てんかんセンター  
協議会総会**

鹿児島大会 2022

**会期** 2022年3月5日土・6日日

**会場** かごしま県民交流センター

**大会長** 花谷 亮典  
鹿児島大学病院てんかんセンター センター長  
鹿児島大学大学院 医学総合研究科 脳神経外科学 准教授



かごしま県民交流センター